



連続講座：修了証を手にして



創作講座：全員が自作の紙芝居を完成

素敵な講師の方々と、共に学ぶ仲間の皆さんと過ごしたこの半年間は、アツという間に過ぎていきました。喜び溢れる、とても思い出深い日々でした。

紙芝居を基礎から学ぶことで、紙芝居の魅力や歴史、演じることの奥深さを知ることが出来ました。その為か、実演する前日は夜も眠れないほど緊張しました。

しかし、実演後は「演じる喜び」をより深く感じる事が出来ました。

未だ不安定な世界に於いて、紙芝居の持つ魅力と可能性は、より重要になる物だと確信し、これからも「紙芝居の活動を通じて世界の平和に貢献していきたい」と心に誓った講座となりました。鳥田博之(会員・ちびっこ保育園園長・神奈川)

自分の紙芝居が創れたら、何と素晴らしいことでは。期待を胸に臨んだ第1回講座。紙芝居の特性・創り方、日程等を聞くうちに、夢見る夢子は何処へ、不安でいっぱいになってしまった。だが、あれから半年、何と最終の第6回、晴れて自作の紙芝居を演じることができたのである。何故？ それは、一つには酒井、日下部両講師の存在があったればこそ。常に的確なアドバイスと課題で私たちを励まし導いて下さった。が、それ以上に大きな力を与えてくれたのは、共に学ぶ受講者の存在。作品に込める思いは様々ですが、創作に情熱を傾け、完成を目指し切磋琢磨の時を共に過ごせたこと、貴重な体験でした。ありがとうございました。

井上礼子(会員・初任者指導教員・千葉)

紙芝居文化の会 (IKAJA)

The International Kamishibai Association of Japan

日本独自の文化財である紙芝居は、新しい時代を迎えようとしています。今、大切なのは、優れた紙芝居作品が優れた演じ手によって演じられ、日本はもとより世界中に共感の輪が広がっていくことです。紙芝居を愛する人、興味のある人、演じたい人など、さまざまな人が国境を越えて出会い、交流する場が「紙芝居文化の会」です。文化としての紙芝居を研究し、学び合い、世界中に根付かせていきたいと思えます。

○国内・海外事務局 | 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭3-32-15-1F 寺小屋内 | 事務局専用 tel/fax 0422-49-8990 | e-mail : kamishibai@ybb.ne.jp

○紙芝居文化の会ホームページ <https://www.kamishibai-ikaja.com/> 会則と入会案内(日本語版・英語版)を、このホームページからダウンロードすることができます。

○表紙イラスト | 田畑精一『ロボット・カミイ』より ○フォーマットデザイン | 谷口広樹

紙芝居文化の会会報 40号 2022年12月発行 定価500円